

【2024年度 企画運営委員会 事業計画】

委員長校	【2024年4月～5月】副委員長校(委員長校 代理) 甲南大学
副委員長校	関西国際大学、関西学院大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸市看護大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、兵庫県立大学
委員校 (全:10校 予定)	【2024年6月～2025年3月】 関西国際大学、関西学院大学、甲南大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、兵庫教育大学、兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学(予定)

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進
取組1	リカレント教育の普及促進に向けた取組
達成目標	各年参加者数 50名以上
活動指標	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)
取組2	加盟校のリカレント教育に関する情報発信
達成目標	各年10校以上
活動指標	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)
課題	課題⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成
取組1	大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築
達成目標	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充
活動指標	大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)
取組2	緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築
達成目標	緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築
活動指標	大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)
課題	課題⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備
取組1	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進
達成目標	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築
活動指標	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)

目的

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3.県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」と柱「4.県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築」に向けて、以下の取組課題3点について、取り組む。

予算額	課題⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	
	取組1・2	リカレント教育の普及促進に向けた取組 加盟校のリカレント教育に関する情報発信
予算額	課題⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成	
	取組1・2	大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築
予算額	課題⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備	
	取組1	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進

期待される効果

【取組課題⑧】「県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進」
近年、加盟校においても取組が進む社会人教育に着目して、加盟校並びに産官学連携のネットワークを活用した「リカレント教育」の普及促進に寄与する。加盟校の特徴を活かしたリカレント教育の理解促進を図ることができる。

【取組課題⑨】大学資源を活用する地域プラットフォームの形成
定期的に加盟校の情報を収集することで、地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充、並びに、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築ができる。

【取組課題⑩】県内大学が活性化する事業運営体制の整備
事業運営体制が整備されることで、同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進など、加盟校のニーズと実態に合わせた事業運営を実現できるようになる。
加盟校が協働して大学間連携事業に取り組むことで、県内大学の活性化につながる。

【2024年度 企画運営委員会 事業計画(⑧取組1・2)】

課題⑧	県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	
達成目標	【取組1】各年参加者数 50名以上 【取組2】各年10校以上	
課題を解決する取組概要	近年、加盟校においても取組が進む社会人教育に着目して、加盟校並びに産官学連携のネットワークを活用した「リカレント教育」の普及促進に寄与する。加盟校の特徴を活かしたリカレント教育の理解促進を図ることができる。	
活動指標	【取組1】各年参加者数 50名以上 【取組2】大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	
計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>兵庫県委託事業「令和6年リカレント教育推進事業」 委託期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日 受託・運営する業務内容は以下の通り(予定)。</p> <p>【取組1】リカレント教育促進に向けた機運醸成のための取組 (1)リカレント教育先進大学等による講演 県内大学の教職員や企業の担当者を対象にリカレント教育の理解促進を図るための講演を実施する。 開催時期:2024年8月～2025年3月予定(1回)</p> <p>(2)リカレント教育に関する県内大学、企業との意見交換会 企業のリカレント教育に関するニーズを把握するため、大学の教職員と企業担当者との意見交換会を実施する。 開催時期:2024年8月～2025年3月予定(1回)</p> <p>【取組2】企業、受講希望者に対する情報発信 県内大学のリカレント講座のPR 県民や企業人事担当者を対象に県内大学のリカレント教育を紹介する。</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
500,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 企画運営委員会 事業計画(⑨取組1・2)】

課題⑨	大学資源を活用する地域プラットフォームの形成		
達成目標	【取組1】大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充 【取組2】緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築		
課題を解決する取組概要	(1)大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 (2)緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築		
活動指標	【取組1】大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上) 【取組2】大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)		
計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)	
<p>【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制について意見交換を行う。加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。</p> <p>今年度も引き続き、以下において定期的に意見交換を行う。 ・企画運営委員会での懇談 ・産官学連携協議会での懇談 ・兵庫県・兵庫県中小企業家同友会・兵庫県商工会連合会・兵庫県中小企業団体中央会との意見交換 ・賛助会員企業・団体との懇親 ・「企業課題解決プログラム」の実施 ・「第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」の開催(2025年度)準備</p> <p>【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症(新型コロナウイルス感染症等)や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、リスクに関する情報交換会を開催し、具体的な運用について議論する。</p>			
達成目標に対する実績			
活動指標に対する実績			
自己評価基準:対到達目標 ※		—	
自己評価基準:対継続性 ※		—	

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
450,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 企画運営委員会 事業計画(⑩取組1)】

課題⑩	県内大学が活性化する事業運営体制の整備		
達成目標	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築		
課題を解決する取組概要	加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。		
活動指標	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)		
	計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
	<p>加盟校がコンソーシアム活動に積極的に参画できる事業運営体制と仕組みについて、2022年度に、①本コンソの目指す姿の策定、②各事業委員会の委員長校・副委員長校の決定方法(選択的輪番制)、③事業委員会の運営に関する申し合わせ(改定案)の策定を行った。</p> <p>2023年度は、加盟校にアンケートを実施し、コンソの強みや価値を整理し、大学間連携・産官学連携における3つの期待(①PR・プロモーション②学内業務の効率化③外部資金の調達について)を整理し、各事業委員会に指針として提示した。引き続き3つの期待について継続的に検討をすすめるとともに、以下について実施する。</p> <p>●事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実を図る。 ・HP:加盟校専用ページ 各事業委員会活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップの共有化 ・HP:トップページ 加盟校の公開講座等のイベント情報を随時更新 ・NOTE 事業委員会活動の実施報告、加盟校学生の地域活性化に関わる取組広報 ・SNS(Facebook・Twitter・Instagram) 事業委員会活動の案内 ・メルマガ配信 加盟校教職員に月1回情報発信</p> <p>●企画運営委員会(原則、月1回開催) なお、小グループでの課題の共有、プロジェクト型での事業推進についても加盟校等からのニーズがあれば、企画運営委員会において検討し、対応する。</p>		
	達成目標に対する実績		
	活動指標に対する実績		
	自己評価基準:対到達目標 ※		—
	自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
1,050,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
 3:当初計画を達成
 2:当初計画をやや下回った
 1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
 3:本プログラムは継続しても良い
 2:本プログラムの継続には改善が必要
 1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 企画運営委員会 事業予算】

(単位:円)

予算		各プログラム 予算						委員会 予算		
		⑧		⑨		⑩				
		県内大学を活用した 社会人の学び直しの推進		大学資源を活用する 地域プラットフォームの形成		県内大学が活性化する 事業運営体制の整備				
		内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額			
収入	会費収入	1,500,000			450,000		1,050,000			
	助成事業収入	0								
	受託事業収入	500,000	兵庫県受託事業	500,000						
	プログラム収入	0								
	雑収入	0								
	戻入金	0								
	計	2,000,000		500,000		450,000		1,050,000		0
支出	会議費	200,000			懇親会オードブル・ドリンク等	200,000				
	旅費交通費	122,000	交通費	72,000	企業課題解決プログラム交通費	50,000				
	通信運搬費	50,000	通信費等	50,000						
	消耗品費	20,000	文具等	20,000						
	新聞図書費	1,800	参考図書	1,800						
	印刷製本費	800,000					パンフレット等	800,000		
	光熱水料費	0								
	賃借料	170,000	会場費等	20,000	懇親会会場費・音響・スクリーン等	150,000				
	保険料	0								
	謝金	230,000	謝金	180,000	リスクマネジメント謝金	50,000				
	租税公課	200	収入印紙	200						
	支払手数料	6,000	振込手数料	6,000						
	諸会費	0								
	委託費	250,000					HPTトップページ改定	250,000		
	人件費	150,000	人件費	150,000						
	接待交際費	0								
	支払支援金	0								
雑費	0									
計	2,000,000		500,000		450,000		1,050,000		0	

収入-支出	0
-------	---